

Topics

(平成22年4月～平成23年3月)

《平成22年4月》

▶ 「かぎん文書管理センター」の開設

文書の誤廃棄防止等、行内における保存文書の管理を強化することを目的として、保存文書を集中管理する「かぎん文書管理センター」を開設しました。

《平成22年5月》

▶ 福岡南支店の統合

福岡南支店を福岡支店へ統合しました。人材を集約し、情報・ノウハウや専門知識を共有化することで、これまで以上にお客様にご満足いただける金融サービスを提供します。

《平成22年6月》

▶ 本部組織の変更

本部による経営改善サポート・コンサルティング機能を一層充実させ、本部と営業店が一体となってお取引先の経営改善支援を図ることを目的に、審査部内に「企業サポート室」を新設しました。

また、効率的かつ実効性の向上につながる業務運営態勢を構築するため、総合企画部の「経営改革室」「グループ会社統括室」を廃止し、「企画広報グループ」に統合しました。

《平成22年7月》

▶ 口蹄疫被害に対する義援金の寄付

甚大な被害を受けた宮崎県及び鹿児島県の畜産業界の早期再生に役立てていただくため、両県の共同募金会（宮崎県口蹄疫被害義援金・鹿児島県口蹄疫被害義援金）へそれぞれ10,000千円を寄付しました。

また、宮崎県内とその周辺の各店舗に消毒マットを設置するなど、被害拡大防止策を講じるとともに、畜産業界及び地域経済に与える影響に対し、地域金融機関として本部・営業店一体となって取り組みました。

▶ 店舗機能見直し

第4次経営戦略計画における「経営効率化」の具体策であるマーケット特性に合わせた店舗機能の見直しとして、鹿児島市内5か店、鹿児島市外3か店を個人特化店とし、個人のお客様にとって、より一層充実したサービスを提供できる店舗としました。更に、平成22年11月には、地域における金融サービスの提供を維持しつつ、店舗運営の効率化を目的として、吉松支店、有明出張所及び南種子支店を代理店へ変更し、運営をかぎん代理店株式会社へ移行しました。

《平成22年8月》

▶ 「かぎん・成長事業支援資金」の創設

政府の「新成長戦略」「産業構造ビジョン2010」の趣旨を踏まえ、成長分野に取り組む事業者を対象とした融資制度「かぎん・成長事業支援資金」を創設しました。更なる地元経済の活性化のため、本資金を活用し、事業者の皆様をより一層支援します。

▶ 地域活性化プロジェクト推進に係る産学官連携協定の締結

平川動物公園やかごしま水族館の魅力向上と有機的な結びつき、あわせて効果的な情報発信等について産学官で連携し研究を行うため、鹿児島市・国立大学法人鹿児島大学・鹿児島経済同友会・当行の間で、

「平川動物公園及びかごしま水族館を活かした地域活性化プロジェクト推進に係る産学官連携協定」を締結しました。

《平成22年9月》

» 連結子会社の合併の決定

経営管理態勢を一元化し、効率化を進めることで、鹿児島銀行グループの競争力を高めることを目的として、当行の連結子会社である「かぎんオフィスサービス株式会社」と「かぎんビジネスサービス株式会社」を合併することを決定しました。平成23年4月に合併後、商号変更を行い、新会社の商号は「かぎんオフィスビジネス株式会社」となりました。なお、本合併は当行100%出資子会社同士の合併であるため、当行連結業績への影響は軽微であります。

《平成22年10月》

» 「Agri Pro」(肥育・繁殖牛ABL管理システム)の稼働

ABL(動産担保)による融資に活用するため、お客様の肥育・繁殖牛の在庫管理、当行における担保価値の算出、現在借入額等の表示を行うシステム「Agri Pro」(肥育・繁殖牛ABL管理システム)を稼働させました。

» 奄美地方豪雨災害に対する義援金の寄付

奄美地方豪雨により甚大な被害を受けた奄美地方の早期復興に役立てていただきたく、鹿児島銀行グループ(当行及び当行グループ会社8社)として日本赤

十字社へ義援金を5,000千円寄付しました。

《平成22年12月》

» 本店営業部の組織変更

本店営業部において、業務運営上の効率化及びお客様がご相談される際の担当窓口をわかりやすくするために、「業務一課」と「業務二課」を「店頭サービス課」へ統合し、「営業一課」を「個人営業課」、「営業二課」を「法人営業課」へそれぞれ課名の変更をしました。

《平成23年2月》

» 「鳥インフルエンザ被害支援資金」、「新燃岳被害支援資金」の取扱い開始

鹿児島県と宮崎県で発生した鳥インフルエンザ及び新燃岳噴火により影響を受けられた、または影響を受ける恐れのある事業者の皆様に対し、支援資金の取扱いを開始しました。

《平成23年3月》

» 東日本大震災に対する義援金の寄付

未曾有の大災害となった東日本大震災の発生に伴い、被災地の復興及び被災された方々の救援に役立てていただきたく、鹿児島銀行グループ(当行及び当行グループ会社8社)として日本赤十字社へ義援金を12,500千円寄付しました。